

Blue Archive Mika Fanbook

お姫様に

絆を
大事に
して





先生は
騙されたんだよ

※メモロピの続き

私のこと
信じないでって
言ったのに

ここで、
朝まで2人で
いるしかないよ♡

どうするっ?



こんなやり方で
関係を迫るのは
ダメだ

ここは大人として
きちんと導いて
いかないと…



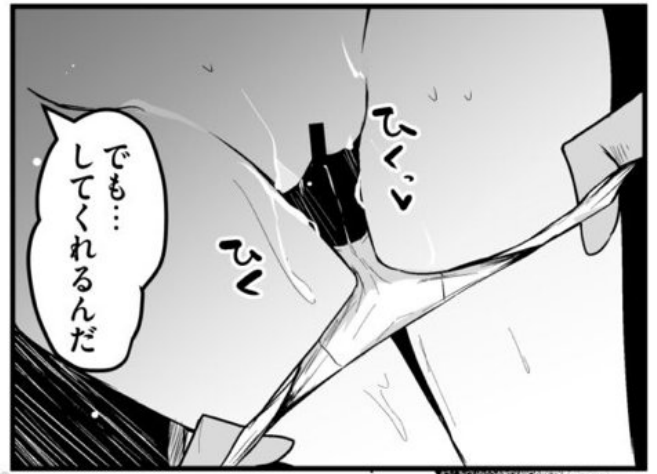
ミカ…





だからこそ、
きちんと見守って
あげたいんだ

一時的感情で
安易な行為に
及んではいけないよ



でも...
してくれるんだ

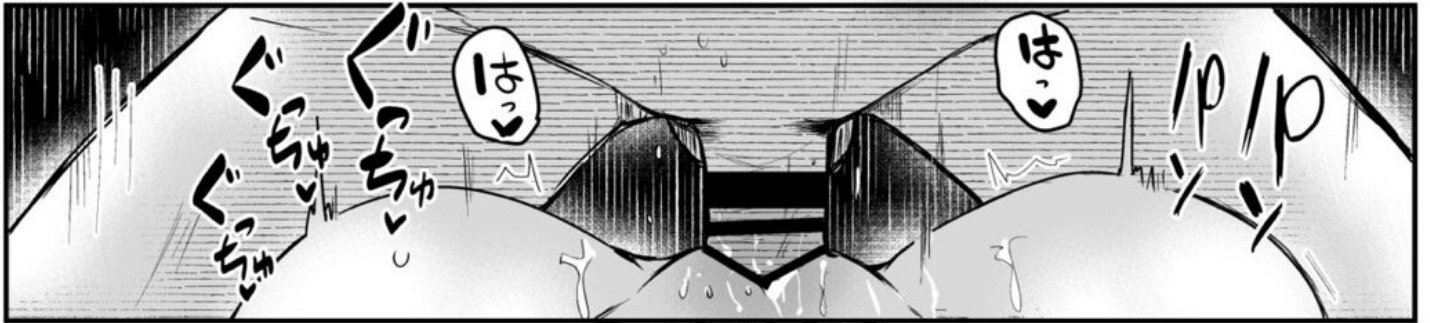


私の自制心も

お姫様の魅力には
敵わないみたいだ

モニッ

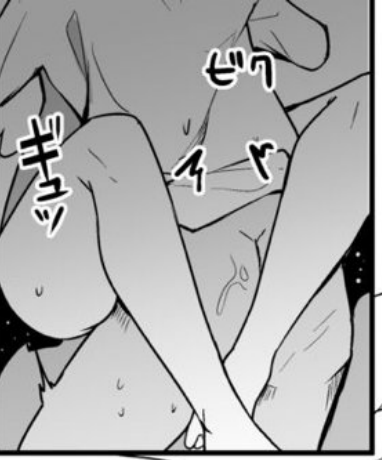
ヒッ





なっ

びく



んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



あーあ♡
中に出しちゃったね
先生♡

んんん
んんん
んんん

ミカ...

んんん

翌日

あー
やってしまった…

仕事
が
手に
かか
りま
した

やめよ…

パァッ

もちろん、
自分の選択に
後悔はしていない

胸もやわらかかったし
キスせがんでくるのも
かわいかったし…

ミカ〜
好き…

嬉しい♡
私も好きだよ♡





あっきん♡

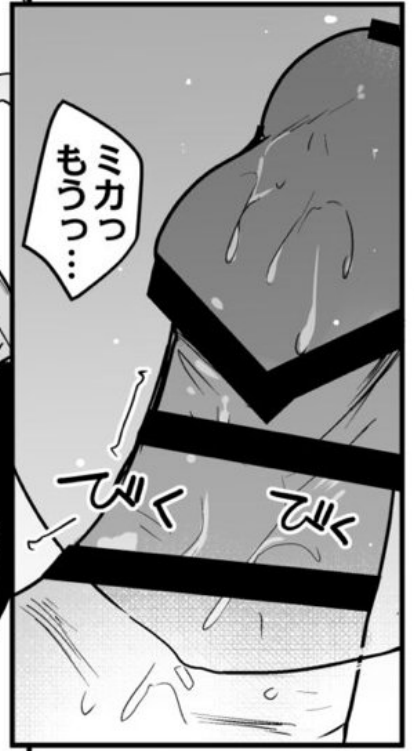
昨日より
大きくない?!

こ、興奮
してるからかも



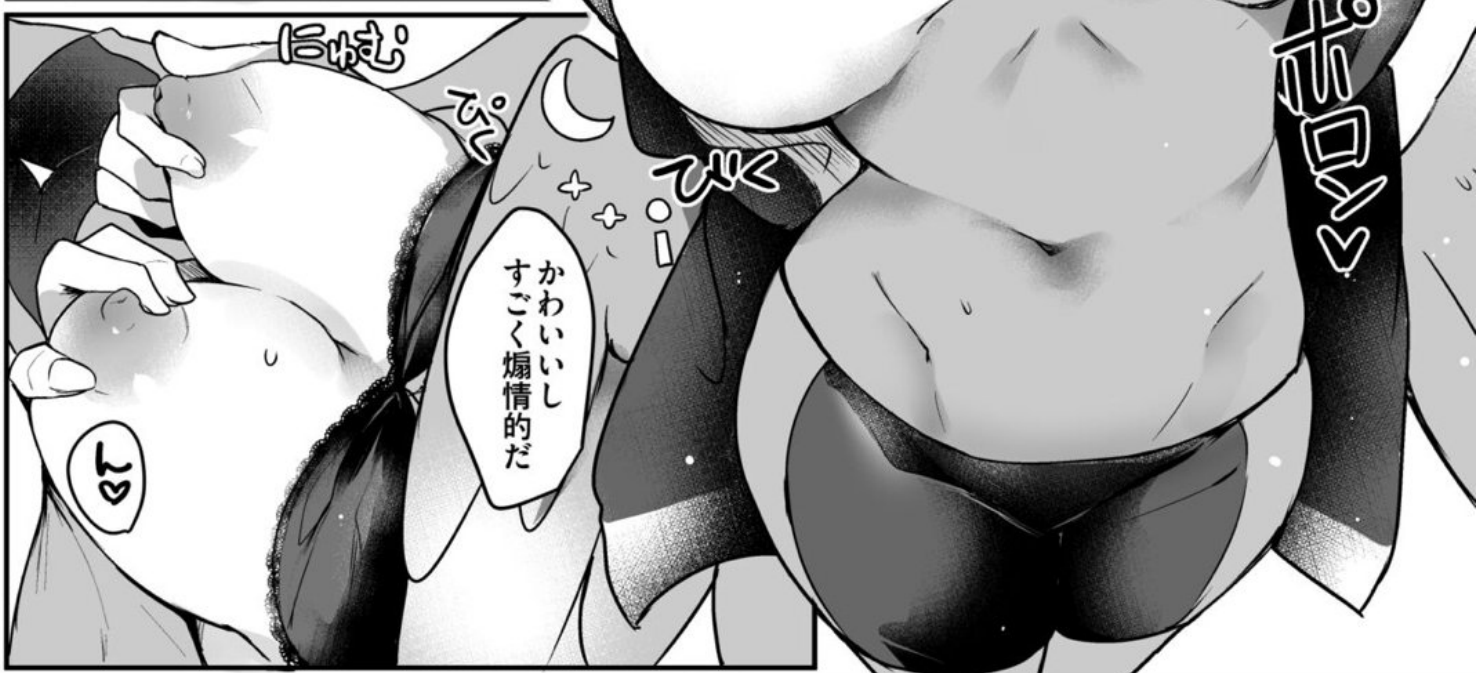
ふ...♡

ミカが...
私のを舐めてるッ



射精するッ







だってミカ乳首弱いよね

先生
そこばかり…あっ♡

1人でするとき
いじるから…♡

もみもみ



そうだよね
触ってないのに
主張してる

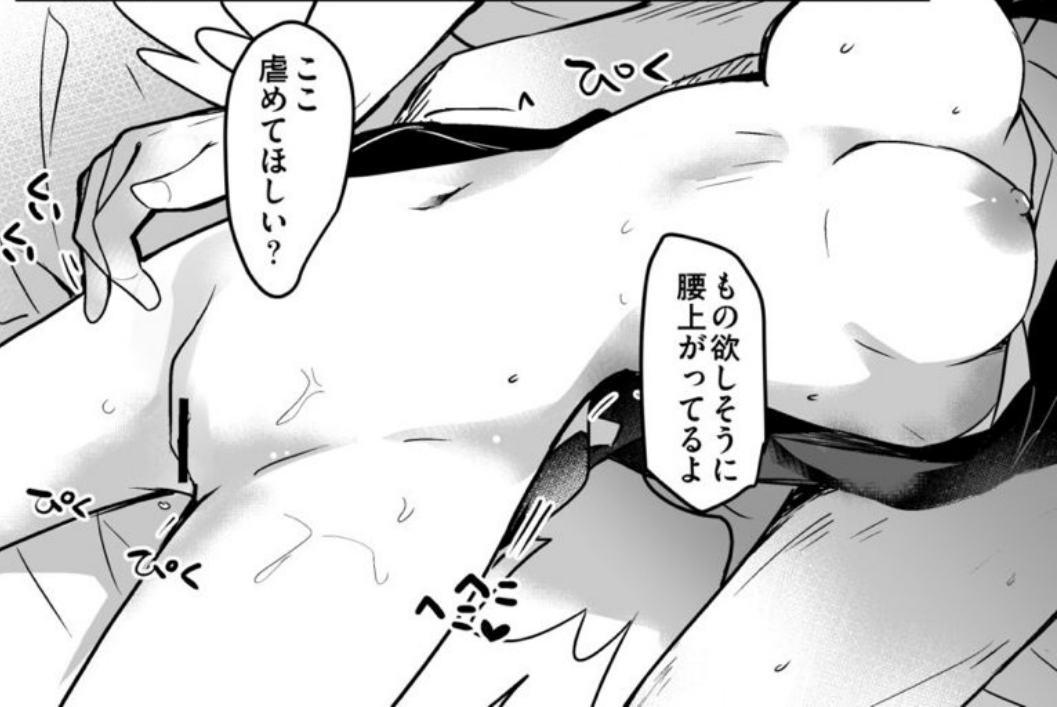


もっと弱いかも…

クリは？



…うん



この…
虐めてほしい？

もの欲しそうに
腰上がってるよ





キスじゃなくて
生中出し♡

30回ぐらい？

何回したっけ…？



もう朝…

やりすぎ…



8回かな…
もう体力が…



じゃあ
あと1回だけしよ
ね♡



やった♡

あと1回だけね！



バスタオル
借りるね！

着替え
もってなかった☆

118-2



どうしよっか？

洗濯終わるまで
まだ時間あるけど



ミカ
その恰好は...

んん...



